令和７（2025）年７月23日
記者発表資料

宝塚市政記者クラブ各位

公民連携による「中山台ニュータウン」再生事業を推進します

パナソニック ホームズ株式会社と本市は、８月１日から公民連携による「中山台ニュータウン」再生事業を推進していきます。同社が提案する付加価値創出型ニュータウン再生事業により、地域課題の解決を通じて、まちの活性化に繋げます。

１　中山台ニュータウンの概要

昭和45(1970)年に開発・分譲された総面積約220ha、約12,000人(5,600世帯)が暮らす大型分譲団地である。

２　中山台ニュータウンの課題

（１）少子高齢化の進行による人口減少
（２）開発から50年以上が経過し、空き家の発生や、住宅・施設の老朽化が進行
（３）坂道が多く、高齢者にとって移動が困難　等

３「中山台ニュータウン」再生事業の概要（詳細は別紙のとおり）

（１）令和7(2025)年6月30日、パナソニック ホームズ株式会社は、株式会社クラレが所有する同ニュータウン内の全施設と用地（総面積31,265㎡）を購入する売買契約を締結した。
（２）令和7(2025)年8月頃から住民のニーズを探りながら、施設のリニューアルを実施するとともに、テナント誘致や地域イベントの開催を通じて、幅広い世代が交流できるコミュニティ形成を図る。
（３）令和8(2026)年3月末を目途に、パナソニック ホームズ株式会社と本市をはじめ、地元コミュニティ、教育機関、金融機関、地元企業、各サービス提供会社と共に、産官学金による「中山台エリアプラットフォーム（仮称)」の設立を予定。住民の生活利便性の向上を目指し、タウンサービスの検討を進める。
（４）検討結果をもとに令和10(2028)年3月末以降、「中山台エリアマネジメント組織（仮称)」の設立を予定。ウェルネス・モビリティ・コンシェルジュなど7つの分野横断型のタウンサービスを展開し、住民の生活利便性の向上やニュータウンの人口流出抑止、流入促進を図ることで、持続するまちの実現を目指す。

４　問い合わせ先

・パナソニック ホームズ株式会社との連携について
宝塚市　企画政策課　TEL：0797-77-2001（直通）　担当：古林（こばやし）

（次頁に続く）

・「中山台ニュータウン」再生事業について

パナソニック ホームズ株式会社
宣伝・広報部　担当：澗隨（080-8544-4376）・相澤（080-7515-6016）